

清水海岸 (静岡市清水区三保)

【現場の紹介】

世界文化遺産富士山の構成資産である三保松原では、砂浜を保全するために設置した消波堤が審美的観点において望ましくないとの指摘がありました。消波堤を景観と海岸保全を両立するL型突堤へ置き換える工事を進めています。

杭打ちの様子



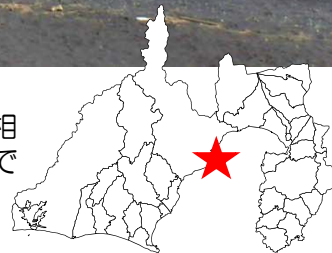
リンク先:
「清水海岸ポータルサイト」
工事の様子を紹介しています。



函体

【現場の紹介2】

平成30年1月からは、函体（左写真）を1,400t吊大型起重機船（高さ20階建ビル相当）により海中に据え付ける工事に着手します。ダイナミックな工事現場を見ることが出来る貴重な機会ですので、是非見に来てください。また見学会の参加者を募集中です。詳細はこちら→ <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-850/lgatatottei.html>



勝間田川 (牧之原市静波地先)

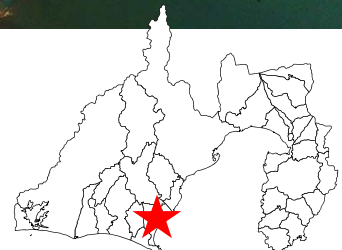
【現場の紹介】

勝間田川橋上流で行われている河床掘削工。当区間では、土砂が堆積し、水の流下する断面を阻害していたため、洪水を安全に流す対策として掘削を行い、河川の断面の確保に努めています。



【地域の紹介】

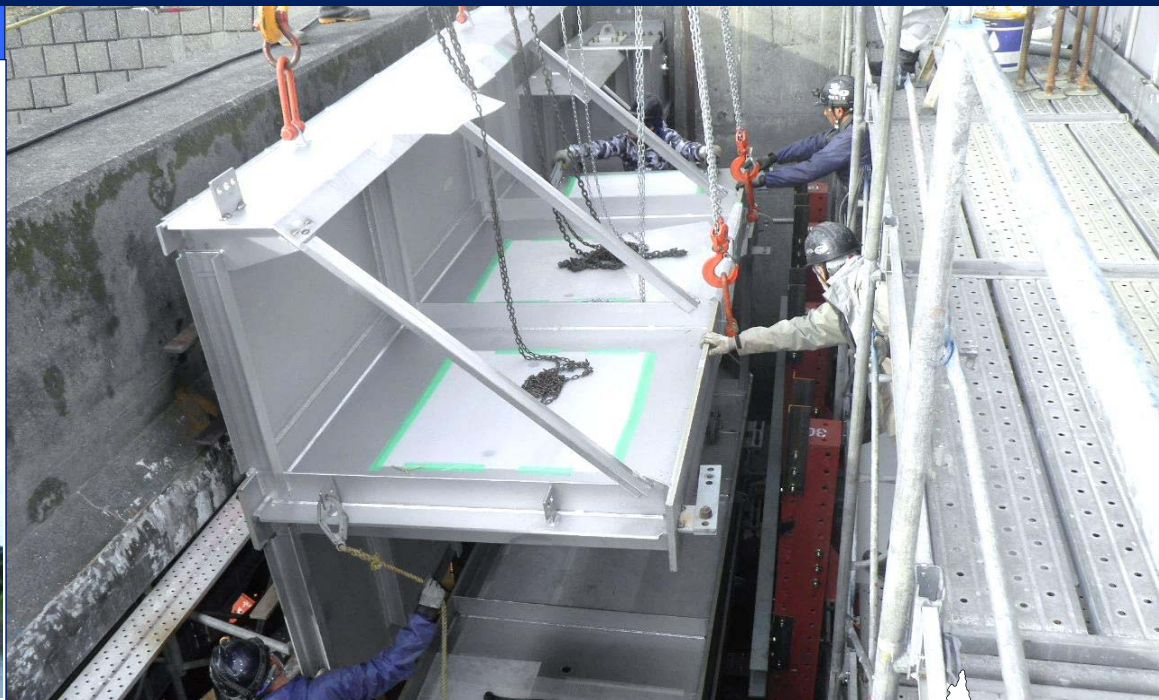
現場から北へ、車で5分程進んだ場所には、長藤で有名な東光寺があります。毎年、長藤の見頃となる4月下旬から5月上旬には、東光寺の長藤祭りが開催され、多くの人で賑わいます。祭典中には藤棚に提灯の火が灯されるため、昼夜問わず長藤の美しさに心を奪われます。



弁財天川（袋井市中新田地先）

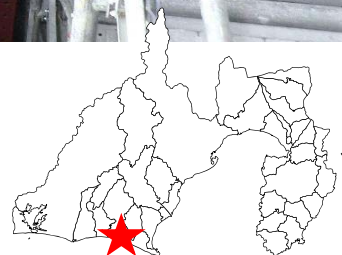
【現場の紹介】

高潮対策水門として設置された昭和の水門。1972年に整備されてから40年以上が経過し、扉体の腐食が広範囲に渡り確認されるようになりました。高潮来襲時に水門が正常に機能するように、扉体の更新工事を実施しています。



【地域の紹介】

現場近くには「横須賀城跡公園」があります。戦国時代、この地域は徳川軍と武田軍による勢力争いの境界地帯となっていました。横須賀城は、遠江の重要拠点とされた高天神城の攻略の起点として、1578年に徳川家康が築城させたものです。明治維新とともに廃城となりましたが、城跡は国の指定文化財として保存されています。



静岡市都市山麓グリーンベルト（静岡市清水区大内）

【現場の紹介】

竹林の拡大が著しい清水大内地区はグリーンベルト整備区域のモデル地区として、土砂災害防止のため樹林帯の整備を継続的に実施しています。今回、地元の清水高部小学校5年生とNPO団体とともに里山教室を開催し山の斜面に植樹を行いました。

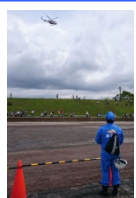


【地域の紹介】

清水区大内には「一本松公園」があり、標高300mの山頂からは眼下に市街地が一望できるほか、梶原山公園とつながる約1kmの尾根は、ハイキングコースとして人気があります。また、夜には静岡市内の大パノラマ夜景を一望できる絶好の穴場スポットです。空気が澄み渡り、夜景がよりきれいに見えるこの季節に、一度訪れてみませんか。



静岡県富士山世界遺産センターが12月23日にオープンしました。世界遺産センターは、お正月も開館※しているようなので、富士山本宮浅間大社へ初詣に行った際に、初富士・初逆さ富士を見に行きたいと思います。



※平成29年度は1月1日から開館予定（土木防災課 川口）

静岡県交通基盤部河川砂防局

Tel : 054-221-3038

Mail : kasenki@pref.shizuoka.lg.jp

HP : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-320/>

